

リーダーたちの本棚

Leaders as Reader

企画・制作 朝日新聞社メディアビジネス局 広告特集

L 信託とカードを融合した事業へ

【率いる】 Leading

三井住友トラストクラブは、ステータスカード「ダイナースクラブ」の日本における独占発行権を有する。2015年12月、三井住友信託銀行がシティカードジャパンの全株を取得し、新たな社名でスタートを切った会社だ。

ダイナースクラブは、その名の通り、食事を楽しむ人のために1950年にアメリカで誕生した。会員向けのサービスは多彩で、例えば、毎年9・10月の2週間前後にわたって開催している「フランスレストランウィーク」には、全国500以上のフレンチレストランが参加、一律価格で限定コースメニューを会員に提供し、昨年は5万人以上を集めた。

「他にも、普段は海外の要人や大使館関係者しか入れない大使公邸で、大使とともにディナーを楽しむ会や、京都・醍醐寺の夜桜を貸し切りで楽しむ会など、独自のコネクションを活用したプランが多数あります。『食』を中心としたサービスの質の高さが差別化につながっています」

野原幸二さんは、三井住友信託銀行の出身。今後は、国内最大である同社の信託事業と、ダイナースクラブのカード事業を融合するビジネスモデルの確立を目指していく。

「例えば、当社には国際航空券や物品の購入経費の精算事務を一本化する法人向けの決済サービスがあります。これを銀行の法人取引先に紹介し、大変喜ばれています。また、当社は日本の食文化を未来につなぐ生産者を応援するプロジェクトを進めており、昨年は、投資型クラウドファンディングにおける日本初のクレジットカード決済を開始し、食産業などに関わる事業者と、その活動を応援したいクラブ会員を結びチャネルを作り直しました。こうした独自の切り口でビジネスの可能性を広げていきたいと考えています」

若い世代の利用拡大を目指す

同社の顧客層は、50代以上の大手企業の役員や、中小企業の経営者、不動産のある資産家、医師、弁護士といった富裕層が中心。課題は、40代以下の層への訴求だ。

「近年は、食を含むT&E(トラベル&エンターテインメント)のニーズ拡大と多様化が進んでいます。当社の得意領域を強化して優位性を保ち、シニア層はもとより獲得競争が激しい若年層に訴求していきたい。2020年をめどに、現在74万人の会員数を100万人に増やす目標です」

野原さんが組織を率いる上で重視するのは、ブレない信念、社内へのビジョンの浸透、筋肉質の人材育成。また、信託銀行時代に支店長を務めた経験が糧になっているという。

「地方勤務を通じて東京と地方の時間軸の違いを実感したのです。都心と違う時間軸の中で暮らしや価値観を紡いでいる人の方がはるかに多いことに改めて気がつき、以後、都会視点に寄らず複眼的に物事を考えるようになりました。日本で注目されるダイバーシティは国籍や性別が中心になりがちですが、アメリカ系のカルチャーを持つダイナースクラブは他の分野でも幅広く取り組んでいます。自分の経験に基づいてできることは、価値観のダイバーシティだと思っています」

■朝日新聞社メディアビジネス局ウェブサイトでは、野原幸二さんが語るリーダー論を紹介しています。
<https://adv.asahi.com/> 朝日新聞 広告 検索

本連載「リーダーたちの本棚」が書籍化されました
『私をリーダーに導いた250冊』好評発売中
朝日新聞出版 ISBN 978-4-02-331547-1 本体価格 1500円+税



野原幸二さん
1955年山口県生まれ。78年京都大学法学部卒。住友信託銀行(現・三井住友信託銀行)入社。2012年常務執行役員、14年三井住友信託銀行専務執行役員を経て、15年4月三井住友トラスト・カード社長。同年12月から現職。

野原幸二さんのおすすめ本棚

- 『街道をゆく』全43巻 (朝日文庫) 司馬遼太郎・著
『週刊朝日』に1971年から著者が亡くなる96年まで連載された大紀行。国内外の民俗と文化の源流を探り、風土と人々の暮らしのかわりを知る。
- 『海の都の物語 ヴェネツィア共和国の二千年』全6巻 (新潮文庫) 塩野七生・著
ローマ帝国滅亡後、他国の侵略も絶えないイタリア半島にあって、外交と貿易、軍事力を駆使し、自由と独立を守り続けたヴェネツィア共和国。その壮大な歴史。
- 『リー・クアンユー回顧録』上・下巻 (日本経済新聞出版社) リー・クアンユー・著 小牧利寿・訳
35歳で首相就任。その強烈な個性と信念で、奇跡の「都市国家」を築き上げた著者の自伝。数々の難題を克服してきた指導者の生い立ちから2000年までをつづる。
- 『黄昏流星群』1~53巻 (小学館) 弘兼憲史・著
ありとあらゆる職業、社会的地位、家庭環境、キャラクターの人々に焦点を当て、人生の黄昏時、晩年期、老年期の「恋」をいきいきと描いた話題のシリーズ。
- 『至福のすし「すきやばし次郎」の職人芸術』 (新潮新書) 山本益博・著
洗練の「極み」をいかにぎに向上を続け、いささかの衰えも知らない。店に通い続けること20年、食へのプロフェッショナルが、「すきやばし次郎」の秘密に迫る。

野原幸二さん

1980年代、マーガレット・サッチャー、ロナルド・レーガン、中曽根康弘に代表される新保守主義が世界の潮流となりました。自分が組織の中堅どころとなり、部下を持ち始めた時期だったので、政治家の伝記やリーダー論に興味を向けました。サッチャーの自伝も面白かったのですが、同時代のアジアにこれほどの政治家がいるのを目からウロコが落ちた

『中年期を過ぎて楽しむ読書を存分に』
漫画も読みます。若い頃は、ちばつやさんの「あしたの天気なあれ」や、ちばあおさんの「キャプテン」などが好きでした。中年期を過ぎてからは弘兼憲史さんの作品に親しんでいます。「島耕作」シリーズは、サラリーマン漫画としても、日本のメーカースタリイとして、日本でも出色だと思っています。他にも「民間交差

点」加治隆介の「議」など傑作がそろい、中でも「黄昏流星群」は、中年男性を主人公にしたつ、恋愛を軸とした人生論を展開しているあたりがユニークです。仕事もプライベートも、まだ胸躍る巡り合いが待ち受けているかもしれないと思わせてくれる作品で、読後うきうきした気持ち、すがすがしい気持ちになります。60歳を目前にして37年間働いた三井住友信託銀行から三井住友トラストクラブに移りました。弊社が発行する「ダイナースクラブカード」は、会員様に数多くの独自サービスを提供しています。その一つに、銀座の有名寿司店「すきやばし次郎」での定例会食会があります。10年ほど前に「至福のすし」「すきやばし次郎」の職人芸術を読み、店主の小野二郎さんの職人魂に感動した覚えがあったので、うれしい「再会」でした。本書を再読し、90歳を過ぎても付け台に立つ二郎さんの、白くきれいな細い手で握られたすしの数を思い出し、幸せな気分になりました。40歳を過ぎてからでしょうか、合目的な読書から、純粋に楽しむ読書へと変わっていききました。筒井康隆、松本清張、黒木亮、宮部みゆき、佐藤優、原田マハ、恩田陸、ジェフリー・ディーヴァー、スコット・トゥローなどが好きな作家です。洋の東西や時空を超え、歴史的な出来事、珍しい景色、偉人の経験、架空の世界などに遭遇できる読書。そこには、未知の世界を既知化できる喜びがあります。(談)

R 未知の世界を既知化する喜び

青年期、壮年期は知恵を得るために読んだ

20代を振り返ると、知恵やノウハウを得るための読書が多かったと思います。大人の読書としての第一段階が入社1年目の時に手に取った『司馬遼太郎全集』です。若く高揚感にあふれた時期だったので、「坂の上の雲」「龍馬がゆく」など

変革期における人々の躍動を描いた作品に胸を熱くしました。また、全集とは別に『街道をゆく』シリーズを新刊が出るたびに購読し、司馬さんらしい視点で「日本とは、日本人とは」を問いつける本シリーズに、年齢とともに傾注していききました。短いセンテンスで物事の核心を突く筆致は、作文の手法にもなると思います。30代になり、塩野七生さんの著作群に

出会いました。歴史を叙情的な文学として読ませる作家です。『ローマ人の物語』『わが友マリアウエリ』など力作がそろった中の一押しは、『海の都の物語』ヴェネツィア共和国の二千年。8世紀に人口10万人程度で始まった小さな都市国家ヴェネツィアが、大国の間でせせこせと生きてきた水運と交易によって頭角を現した草創期、十字軍に参戦し、コンスタンティノブルを陥落させた成長期、ルネサンスから花開いた全盛期、オスマン・トルコからの圧迫をなんとかしのいだ衰退期、親光立国を目指した晩期。あたかも人の一生の如く国家の変遷を描きます。「はじめにメルカンツィア(商売)ありき」という現実的な外交や、共同体の総意と利益を優先するガバナンス体制など、現代国家が做せる政策もありました。ヴェネツィアには行ったことがなく、いつか本書の知識を携えて散策したいものです。

60歳を目前にして37年間働いた三井住友信託銀行から三井住友トラストクラブに移りました。弊社が発行する「ダイナースクラブカード」は、会員様に数多くの独自サービスを提供しています。その一つに、銀座の有名寿司店「すきやばし次郎」での定例会食会があります。10年ほど前に「至福のすし」「すきやばし次郎」の職人芸術を読み、店主の小野二郎さんの職人魂に感動した覚えがあったので、うれしい「再会」でした。本書を再読し、90歳を過ぎても付け台に立つ二郎さんの、白くきれいな細い手で握られたすしの数を思い出し、幸せな気分になりました。40歳を過ぎてからでしょうか、合目的な読書から、純粋に楽しむ読書へと変わっていききました。筒井康隆、松本清張、黒木亮、宮部みゆき、佐藤優、原田マハ、恩田陸、ジェフリー・ディーヴァー、スコット・トゥローなどが好きな作家です。洋の東西や時空を超え、歴史的な出来事、珍しい景色、偉人の経験、架空の世界などに遭遇できる読書。そこには、未知の世界を既知化できる喜びがあります。(談)

三笠書房 千代田区飯田橋3-3-1
●詳細は⇒<http://www.mikasashobo.co.jp>
●(株)ブックライナー(フリーダイヤル)0120-398899
(9:30~19:00)からもご購入いただけます。

知的生きかた文庫 シリーズ 60万部突破!!
読み出したらとまらない
大人のための200ネタ!

雑学の本

竹内均 著
ISBN978-4-8379-8467-2
定価(本体+税) 1,000円+税

●「OK」って、そもそも何の略語?
●そのうち、一日は24時間でなくなる!?
●なぜ関東は「濃い味」で関西は「薄味」なの?

最新刊
1万人で実証!!
ポイントは腰まわりの筋肉を軟らかくすること!

50代からの
老いない体
のつくり方

630円+税

医学博士 満尾正
ISBN978-4-8379-2855-9

10歳以上、若く見える人の習慣

- 体脂肪率「ちょっと高め」を目指す
- 1日1個、「卵」を食べる
- 「寝る3時間前」に夕食をすませる
- 「歩く速さ」で、ゆっくり走る

「指1本でなくなりませう」
「腰痛緩消法」なら自分で治せる!

1万人で実証!!
ポイントは腰まわりの筋肉を軟らかくすること!

14万部突破!!

図解でやせる!

1週間で腹を凹ます体幹力トレーニング

実践プログラム

木場克己

みるみる魅力的な「見た目」に変身!

意外なことに——人生で大事なことは、すべて「腹」で変えられる。

1日5分 誰でもラクラク即効!

「きつくない」のに確実にスッキリ!

600円+税

ISBN978-4-8379-2639-9

10cm 続々!